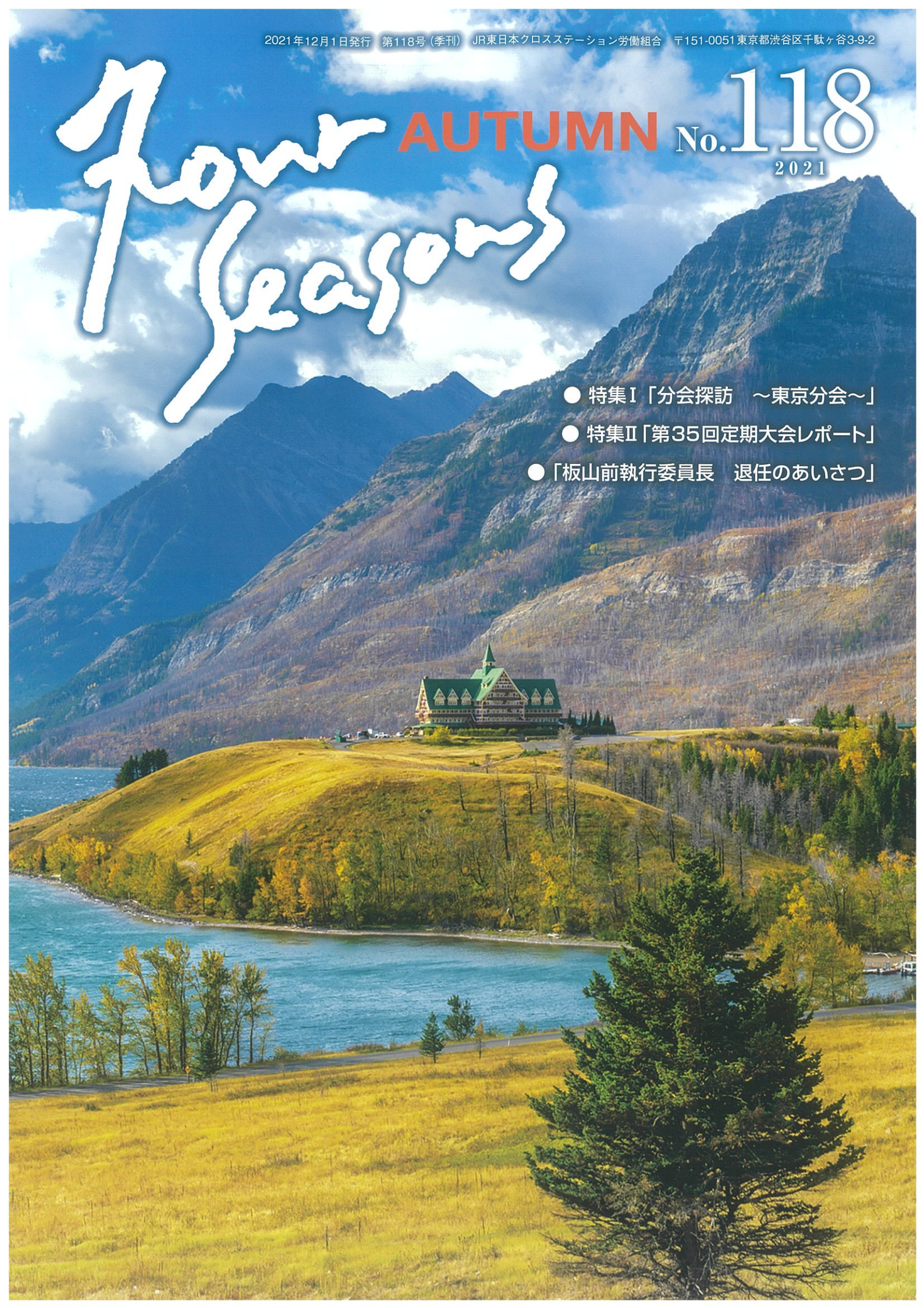


Four Seasons

AUTUMN No.118

2021

- 特集I「分会探訪 ～東京分会～」
- 特集II「第35回定期大会レポート」
- 「板山前執行委員長 退任のあいさつ」



分会探訪

～東京分会～

春号に引き続き、各分会の役員とその活動を集める「分会探訪」。2回目の今回は、旧上野支店、旧東京支店の合併に伴い2021年8月1日に誕生した新生「東京分会」を特集します。



分会長 濫谷 真一
ニューデイズホテルメッツ秋葉原



書記長 長屋 謙太郎
東京支店営業課



副会長 三浦 勇紀
ニューデイズグランスタ八重洲北口



副会長 海老原 博
ニューデイズ八重洲中央改札内

執行委員紹介

ふたつの分会がひとつとなり誕生した新生「東京分会」は、分会単位での組合員数が一番多いということもあり、執行委員の人数も他の分会の二倍に匹敵します。分会執行委員は普段は通常業務に従事しながら、勤務後や休日等の時間を使って、分会活動をおこなっています。職場の悩み、相談、改善要望、ご意見や提言などがありましたら、身近な執行委員にご相談ください。



副会長 白田 航一
ニューデイズ上野不忍口



清水 俊吾
ニューデイズ
グランスタ東京中央通路



森 慎次
ニューデイズ田町



副会長 海老原 祐城
ニューデイズ南流山



河野 淳子
ニューデイズキオスク
エキュート品川サウス



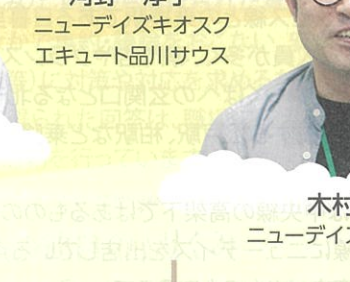
大貫 広揮
ニューデイズ亀有



清水 智昭
ニューデイズ上野入谷改札外



西山 遼
東京支店営業課



木村 真
ニューデイズ御徒町南口

は、「真の意味でのJR-Crossで働く従業員の労働組合となることを目指す」ということです。その思いを持ちつつも、まずはこれまで築き上げてきた、会社の健全な繁栄・発展を共通の目標とし、労使相互の立場を尊重した健全な労使関係をしっかりと維持していきたいと考えています。

会社をとりまく環境が厳しいなか、組合員・従業員のみなさんには、さまざまな変化対応が求められています。これまで、増収やコストダウンなど収益確保にむけたとりくみにご尽力いただいていることに感謝いたします。今後においても、みなさん一人ひとりが、会社や世の中の動向を捉え、それぞれの役割と責任を果たすことが、会社の経営基盤の確立に繋がると考えています。そして、私たちはその成果をみなさんの労働条件の向上等、生活の安定へと繋げていきたいと考えています。また、働くうえでの課題や問題については、対話を基本として解決を求めていきたいと考えています。

私たち労働組合は、組合員のみなさんのための組織です。活動の源泉は職場・組合員のみなさんにあると考えています。このことから、これまで同様、職場に足を運び、直接対面でのコミュニケーションを基軸とした活動をおこないますが、あわせてWebサイトやLINE公式アカウント等のツールを用いて、コミュニケーションを図るための手段・機会を増やしていきます。まずは、組合員のみなさんに、私たちのとりくみ内容を迅速かつわかりやすくお知らせするなど、情報発信の強化をおこない、活動の見える化にむけてとりくみます。組合員のみなさんには、ぜひ情報に触れただき、活動に対して忌憚なくご意見等をお寄せいただくなど、組合活動への参加をお願いいたします。

私たちは、現状をしっかりと直視し、組合員のみなさんとの「信頼」と「理解」という絆を強められるよう、そして私たちJR-Cross労組に加入して良かったと感じてもらえる組織となれるよう、とりくみをおこなってまいります。新執行部に対するご支援・ご協力をお願いいたします。

10月16日に開催した第35回定期大会において、新たに執行委員長に就任しました平野です。就任にあたりましてご挨拶を申し上げます。

はじめに、今大会をもってご勇退されました板山前執行委員長におかれましては、20年という長きに亘り、単組役員として労働組合活動にご尽力をいただき、ありがとうございました。特に執行委員長を務められた7年間は、会社合併や新会社発足という働く私たちにとって大きな変化・変革がありました。また、コロナ禍という前例のない環境のなかでの活動を模索することとなりました。そのなかで、職場・組織のリーダーとして活動を牽引し、その都度、組合員のみなさんのことを第一に考え判断・決断をされてきたことに、あらためて敬意を表します。

今後は、労働組合の先輩として、違う角度からのご指導・ご鞭撻をお願いいたします。そして、会社においても更なるご活躍を祈念いたします。

現在、コロナ禍による生活様式の変化や時差出勤・テレワークの推奨などの働き方の変化にともない、鉄道を利用するお客さまが減少するなど、駅構内での事業が中心であるJR-Crossをとりまく環境は、厳しさが続いています。新型コロナウイルス感染症が収束してもコロナ禍前の状態には戻らないと言われているなかでも、収益を確保できるよう各種会社施策へ対応しなければなりません。加えて、JR東日本グループ4社が統合しJR-Crossが発足したことともない、私たち自身も新たな会社組織に対応した労働組合として、変化しなければなりません。このような状況のなかで、執行委員長に就任することの責任の重さを痛感しています。これまで組織として積み上げてきた努力ととりくみの成果が水泡に帰することのないよう、新たな決意を持って責務と役割に邁進してまいります。

さて、今定期大会において、今後1年間の活動方針を決定するとともに、規約を改正し、組織名を会社名に合わせた「JR東日本クロスステーション労働組合」へ改称しました。この改称に込めた思いとして



執行委員長 平野 智也

新執行部に対するご支援・ご協力をお願いいたします。

加入して良かったと感じてもらえる組織となれるよう

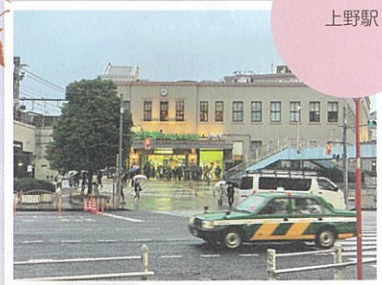
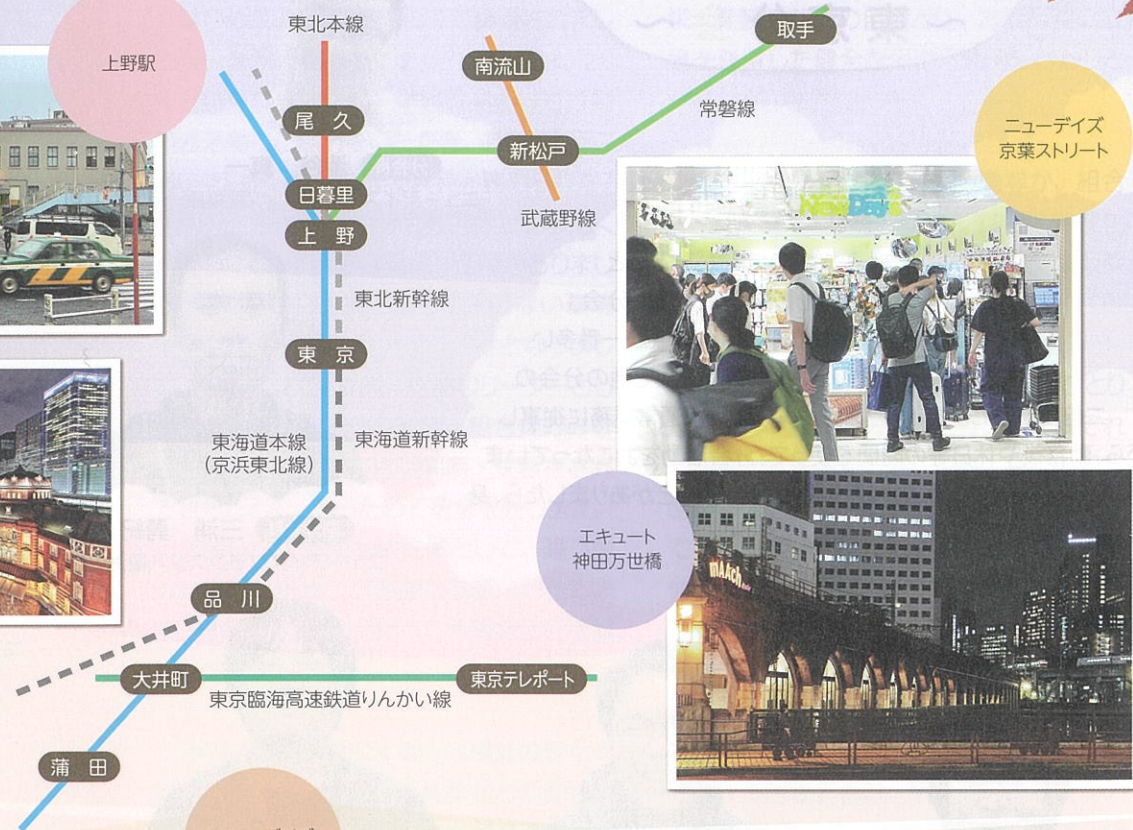
労働組合は組合員のみなさんのための組織です。

とりくみをおこなってまいります。

新執行部に対するご支援・ご協力をお願いいたします。

分会エリア紹介

東京分会は旧上野分会、旧東京分会がひとつになった分会です。図にすると割とシンプルに見えてしまっていますが、新幹線も停車する大ターミナル駅や、デベロップメントカンパニーの施設も多く存在するため、極めて大きな分会です。そんな東京分会のエリアの特徴を紹介します。



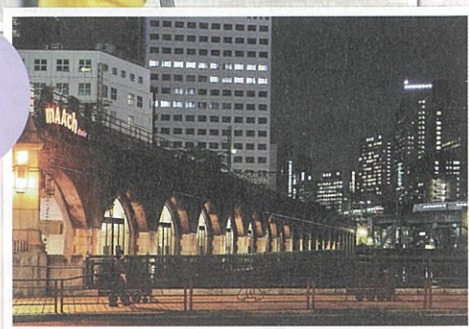
上野駅



東京駅



ニューデイズ 京葉ストリート



エキュート 神田万世橋

ニューデイズ 品川+くすり



グランスタ東京

東京分会は、南は京浜東北線の蒲田から北は日暮里までと、東北本線の尾久及び常磐線の取手までを主な範囲とし、東京臨海高速鉄道の大井町から東京レポートまでと、神田万世橋(旧・萬世橋駅跡)なども含む、エリアを抱えています。

品川駅、東京駅、上野駅と、新幹線停車駅が3駅も存在するだけでなく、かつてはサラリーマンの聖地といわれた新橋駅、国際フォーラムや「ガード下」で有名な有楽町駅、オタクの街から更なる変貌を遂げつつある秋葉原駅、成田スカイアクセス線との乗換駅である日暮里駅など、どの駅も交通接点であることもあり、乗降人員が多く、専門店やグランスタ、エキュートなどの施設も複数存在します。北関東やつくばへの玄関口となる北千住駅、千葉県内でも多くの人口を抱える都市に所在する松戸駅、柏駅など乗降客数の多い駅も数多く存在します。

mAAchエキュートは中央線の高架下ではあるものの、所謂エキソトの商業施設であり、また、りんかい線にニューデイズを出店している点も、JR線以外の路線での展開という意味では特筆すべきものといえるでしょう。

11月1日現在ニューデイズ75店舗、キオスク30店舗、専門店51店舗、デベロッパ施設7店舗を所管しており、組合員数は448名となっています。



ハナガタヤ 東京店

職場巡回

職場巡回は分会活動のなかでも最も重要なりくみのひとつです。東京分会ではひと駅あたりの職場・組合員数が他分会と比較しても極めて多いため、東京分会ならではの大変さがあります。しかし、分会執行委員が点在して勤務していることや、駅間の距離が大きく離れていないという点を活かして、人海戦術による巡回や、短い時間での巡回を複数回おこなうなどの手法を使い、多くの職場の組合員のみなさまの意見をうかがえるように努めていきます。

本社直轄化前の 専門店職場巡回



STANDBY TOKYO 東京



ハナガタヤ グランスタ 東京中央通路店



BOOK COMPASS エキュート 上野

BOOK COMPASS Eki RESQ グランスタ 東京店



ユニクロ エキュート 上野



ユニクロ 東京駅エキュート 京葉ストリート店

東京分会 執行委員会



東京分会では主にエキュート上野の会議室を借りて、執行委員会を開催しています。

職場巡回等で組合員のみなさまからあげられた意見や要望は、毎月の執行委員会のなかで集約・議論をおこない、安全衛生委員会の場等で会社(支店等)に対策や対応を求めるなどをおこないます。そして、会社から得られた回答は、職場に伝えるというサイクルを基本として分会活動を行っています。

東京分会独自のとりくみ

東京分会では、分会行事等が開催できていないことを考慮して、各職場に、粗品を配布するなど分会独自のとりくみをおこないました。また、コンビニエンス、専門店、デベロッパと、多種多様な業種・業態で働く組合員がおり、退勤時間等もバラバラのため、退勤後の時間となるべく多くの方が集まれる時間帯を設定して集会をおこなうことを考えながらも、それだけでは組合員との接点に差が出てしまうことも考慮し、昼の休憩時間帯などに巡回するなど、分会役員の勤務地の近くに職場が多く存在するという分会の特徴を活かした活動をおこなっています。

分会長クロストーク



澁谷分会長

—澁谷さんと長屋さんはこれまでそれぞれ旧上野分会長、旧東京分会長として活動をしてこられたわけですが、分会長を担うこととなったきっかけについて教えてください。

長屋さん：前分会長の小野さんから、後任を担ってくれと言われましたが、そのときは「YES」か「ハイ」しか選択肢がなかったというのが本音です（笑）。小野前分会長は5年間分会長を担っていましたが、私自身はまずは3年間一生懸命頑張っ、その間に後任も育てていこうと考えていました。今回、東京支店と上野支店の統合にともない、新生東京分会では書記長として分会活動を続けることにしました。

澁谷さん：長屋さんは3年が一区切りと言っていますが、支店の統合で一旦カウントはリセットされたということですかね（笑）。私は、遠藤前分会長が異動となるタイミングで分会長を担うこととなりました。正直なところ、何よりも人が好きだから分会長の任を受けすることにしました！

—それぞれの分会で特に意識してとりこんできたことなどがあれば教えてください。

長屋さん：私が旧東京分会の分会長になった当初は、毎月開催している分会執行委員会のなかで、執行委員からなかなか意見や提言などがあげられない状況でした。そのため、まずは執行委員一人ひとりが意見等を出しやすいような会議体に変えることを意識してとりこんできました。

澁谷さん：私が旧上野分会で分会長になった当初は、長らく分会執行委員を担っていた方が多かったのですが、先ほどの長屋さんの3年一区切りではないですが、いずれは新しい世代に引き継いでいかなければならない、新陳代謝を図っていかなければならないということを念頭に置きつつ、新たに加わった執行委員とともに、現場の声をいかにして会社に伝えていくかということを第一に考えてとりこんできました。

—現状として、お二人ともコンビニエンス出身であり、分会執行委員の多くもコンビニエンス所属の方がほとんどですが、専門店やデベロップメントカンパニーに所属する組合員みなさんに対して、何か意識してとりこんできたことはありますか。

長屋さん：現在本分会に所属している宮崎恭一さんは、デベロップター営業部品川店在籍時に東京分会で分会委員から分会執行委員まで担って来ていました。会社合併にともない、異動となっし

今回は、新生東京分会の澁谷分会長（旧上野分会長）、長屋書記長（旧東京分会長）に、これまでの活動と今後の活動をテーマとした、クロストークをおこなっていただきました。二人の熱い思いは、この誌面では書ききれないほどのボリュームとなりましたが、ギュッとまとめてみましたのでぜひご一読ください。

まいりましたが、本分会でも執行委員を担ってくれているので、大変ありがたいと感じています。引き続き、専門店やデベロップメントカンパニーに所属する組合員に関心を持っていただけるような分会としていきたいと考えています。また、女性にも分会役員を担っていただくことは常に意識してとりこんでいます。

澁谷さん：旧東京分会は長屋さんを中心に執行委員の所属のバランスを意識して取り組んでいたと思います。旧上野分会では、所属や性別の前に、少しでもやる気になってくれる人に担ってもらうことを重視していました。その結果、かつては専門店所属や女性の執行委員もいましたが、直近ではコンビニエンスの男性のみの執行委員となっていました。今回の改選ではデベロッパーの裕（はざま）さんが分会委員を担ってくれることとなりましたので、今後に繋げていければと考えています。

また、新生東京分会では、エキュートやグランスタ、専門店の職場も数多くあるので、こまめに足を運んで、組合員から信頼される組織となるように努めていきたいと考えています。

—新生東京分会として、今後の分会の展開については、何かテーマや活動方針を考えていますか。

澁谷さん：旧東京支店、旧上野支店の間でも、仕事の進め方などに違いがあると感じていますし、分会のとりくみ方ひとつとっても、スタイルの違いがあるので、双方の文化を尊重しあって、焦らずに徐々にひとつにしていければ良いと思っています。また、個人的には旧東京分会エリアの職場を積極的に回っていきたくと考えています。

長屋さん：執行委員だけでも13名という大きな分会ですので、執行委員はもとより、組合員も含めて交流する機会を設けて、お互いを知るということができれば良いなと思っています。

—澁谷さんは家庭との両立もあるなかで、普段は店舗MGでありながら、就業時間外は分会長として活動しているわけですが、どのように時間管理をされていますか。

澁谷さん：家庭を持ちつつ仕事と組合活動をしていくことは、確かに大変です。子供の予定などが組合行事と重複することがありますが、その点については執行部内でも日程調整に際して配慮してもらえているので、助かっています。また、子供がいる分会執行委員もいるので、分会執行委員会の開催時期についても、なるべく参加しやすい時期や時間を設定するようにしています。ただ、前提として、個人のことはありつつも、分会組織の牽引役を担っている以上は、組合員の職場環境や日常職場問題の解決・解消にむけてとりくむことの優先順位を上げるように考えています。

あとは、仕事終わりに巡回することや、執行委員の人数も多いので、一人ひとりに巡回してもらうことで、全体的な活動量を増やすようにしています。

—これまで、組合活動に携わって来て良かったなと思ったエピソードなどあれば教えてください。

長屋さん：昨年度、分会オリジナルのタオルハンカチを作成して、組合員みなさんに配布しました。コロナ禍で活動ができないなかで、組合員みなさんに何かできることはないかと考え、執行委員会のなかで、何かカタチに残るものを配布したらどうかという話になり、私自身がデザインに携わったタオルハンカチを配布することにしました。また、ただ職場を巡回するのではなく、このタオルを配布しながら巡回することで、組合員みなさんとのコミュニケーションにも一役買ったと思うので、大きなりくみだったと思います。

澁谷さん：コロナ禍以前の話となりますが、1回の職場集いに組合員が20人～30人集まってくれたときに、活動してきて良かったなと思いました。執行委員や組合員同士でも声を掛け合ったりしてくれているのだと思いますが、自分の時間を割いてでも話を聞きに、あるいは意見を上げにきてくれるということですから、本当にありがたいと、そしてうれしかったですね。やはり、多くの方に組合活動を身近に感じてもらえることが一番うれしいことだと思います。

—昨年度は板山前執行委員長から、「コロナ禍でいままでのような活動ができないことから、分会活動でこういうことをしたい、あるいは執行部にこういうことをしてほしいという提言などを分会執行委員会などの場で議論してほしい」という話があり、各分会で独自のとりくみを進めてきました。そうしたとりくみは、自主性という意味でも特に活動の原動力となるのかもしれない。

澁谷さん：旧上野分会でも昨年度は粗品を配布するなどしてきましたが、何かお渡しできるものがあると、感謝の言葉をかけてくれる組合員も多いため、いままで腰が重かった執行委員も積極的に職場を回るようになりました。そういう意味では分会独自のとりくみや、組合員からありがとうと言われる活動は、モチベーションにつながるのかなと思います。

—現状では少しずつコロナ禍による活動制限も緩和されつつありますが、今年度はどのような活動をしていきたいと考えていますか。

長屋さん：現状ではコロナ禍の状況をみながら進めているので、具体的な議論はできていませんが、コロナ禍前を振り返ると、旧東京分会では屋形船を貸し切ったレクリエーションをおこなうなどしていましたが、そういったものが小規模でもできると良いなと考えています。

澁谷さん：旧上野分会でも過去には高輪でランチビュッフェをおこないました。レクリエーションは組合員が集まるきっかけづくりとしては、非常に良かったと思っています。いまは大人数で集まることできないと思いますが、長屋さんの言うように、少人数でも集まる機会を増やしていくことは大事だと思います。そういうところでの



長屋書記長

会話から、問題点や課題を抽出して、会社に改善を求めていくこともできると考えています。

また、新宿分会のように、分会ニュースも積極的に発信していきたいと考えていますし、店舗を巡回した際にちょっとした差し入れを持っていくことなどを引き続き意識してとりこんでいきたいなと思っています。

長屋さん：差し入れなどがあることによって、会話もスムーズになったりするなと思いました。

澁谷さん：行事に集まってもらうことももちろん大切ですが、家庭の事情や、勤務時間がバラバラであることなどから、行事に参加したくてもできない組合員の方もいると思います。そうすると、声をあげてもらうことが難しくなってしまう。そういった意味でも巡回時にコミュニケーションを図っていくことは大切なのではないかと思っています。

—最後に組合員の皆さまにメッセージをお願いします。

澁谷さん：コロナ禍で、なかなか思うように活動ができなかったなかで、こちらから足を運ぶだけではなく、勤務外に話をしに来てくれる組合員もいることは大変ありがたかったです。分会執行委員を含めて一人でも多くの方と信頼関係が築いていけたらと思います。

長屋さん：組合員が訪ねてくるというのは、それは澁谷さんの人柄によるところが大きいのだと思います。

澁谷さん：いまはプライベートの時間を大切にしている方も多いので、話をするときも喫茶店や食事ができる場所で、時間を決めて話を聞くなど、メリハリをつけるようにしていますね。とにかく、現状においては組合員のモチベーションを上げていかなければならないと思っていますので、分会役員一丸となってとりこんでいきます。



特集

第35回定期大会レポート

2021年度活動方針決まる

第35回定期大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、分会別の開催(10月1日~14日)とし、各分会の代議員から代表者を1名選出したうえで、代表者に権限行使を委任し、10月16日に栃木県・宇都宮市において、18名の代議員が出席したなかで開催されました。

また、来賓として、会社より白石リテールカンパニー長をお迎えし、ごあいさつをいただきました。活動方針については、分会別大会において受けていた質問や大会のなかでの質疑を受けて、回答をおこなうかたちでの提案となりましたが、代議員の満場一致の承認を得て可決されました。

あわせて役員改選をおこない、2021年度の新執行部を決定しました。今回の改選では、板山前執行委員長が退任しました。そして、2021年度の執行部体制としては、新たに本分会御囲代議員が選出されるとともに、昨年度まで特定執行委員であった4名が執行委員として選出されました。



あいさつする
板山執行委員長



議長には、大宮分会・白井代議員が選出されました。



議事運営委員長には
東京分会・海老原代議員が
選出されました。



大会書記長には、
横浜分会・鏡代議員が
指名されました。



資格審査委員は、
本分会・御囲代議員
に努めて
いただきました。



2020年度会計監査委員の、横浜分会・安田委員(左)、新宿分会・矢口委員(中)、大宮分会・鈴木委員(右)



白石常務取締役
リテールカンパニー長
よりごあいさつを
いただきました。

定期大会 風景

質疑では、事前に開催された分会別開催時に51件と、大会当日分を含めて数多くの質疑が出されました。質疑の内容としては、

- 1年間の活動にあたって(3件)
- 2021年度年末一時金のとりくみ(4件)
- 人事賃金制度の充実にむけて(2件)
- 要員の適正化にむけて(3件)
- 総労働時間の削減にむけて(6件)
- 働きやすい条件整備にむけて(7件)
- 働く環境の整備充実にむけて(8件)
- 法改正への対応について(1件)
- 福利厚生充実にむけて(3件)
- 会社施策への対応(2件)
- 平和に対するとりくみについて(1件)
- 組織強化にむけて(5件)
- 財政活動について(3件)
- JR東日本フーズ労働組合との連携にむけて(1件)
- その他(2件)

会社へ主張していくこととします。



質疑する御囲代議員
(本分会)



質疑する矢口代議員
(新宿分会)



質疑する鈴木代議員
(大宮分会)



答弁する平野書記長



答弁する大釜副委員長



答弁する樋口業務・組織部長



答弁する中島教宣部長



満場一致の
承認を得ることが
できました



お土産品の事前受付

大宮支店によるお土産品の事前受付がおこなわれ、約23万円の売上がありました。みなさんのご協力ありがとうございました。

お土産品について説明をする鈴木代議員

2021年度新執行部決まる!

第35回定期大会において、2021年度の執行部が決定しました。大会の承認により、単組役員については、三役が執行副委員長を2名とした4名体制、執行委員が8名体制で活動することになりました。

今年度は、コロナ禍でのスタートとなり、コロナ以前のような活

動を直ちに再開できる状況ではありませんが、労働組合としての存在感を示していくために、さまざまな手法を用いるなかで、組合員・従業員のみなさまの負託に応えるべく、活動をおこなっていくこととします。これまで以上に信頼される職場組織となるよう、分会とともにとりにくんで参りますのでよろしくお願いいたします。

三役(専従)



大釜執行副委員長(横浜分会)



平野執行委員長(新宿分会)



樋口書記長(大宮分会)



中島副委員長(千葉分会)

執行委員(非専従)



御田執行委員(本分会)



澁谷執行委員(東京分会)



長屋執行委員(東京分会)



角田執行委員(新宿分会)



宮地執行委員(八王子分会)



柏村執行委員(大宮分会)



有吉執行委員(千葉分会)



似内執行委員(仙台分会)

2021年度会計監査委員

写真左より
石渡委員(本分会)
安田委員(横浜分会)
鈴木(弘)委員
(八王子分会)



部編成

組織・賃金対策部



ユニオンスクールの開催や分会組織の強化・活性化へのとりにくみを継続的におこなうとともに、人事・賃金制度の検証にとりにくみます。

教宣部



わかりやすく、速やかな情報の発信と、LINEやWebを活用した新たな情報発信の手段やレクリエーションにとりにくんでいきます。

2021年度新執行部

そして、Jリテール労組は、JR-Cross労組へ…



JR東日本リテールネット労働組合は、今大会をもって、JR東日本クロスステーション労働組合(JR-Cross労組)に改称しました。

JR-Cross労組新執行部により一層のご支援とご協力をお願いします。



板山前執行委員長 退任のあいさつ

私は、労働組合は組合員のための組織であること以外に意味がないと思っています。そのためにも、ぜひ新執行部には尽力していただきたいと思っています。

板山 裕治さん
前執行委員長
現在⇒東京支店で
活躍中



第35回定期大会をもちまして退任しました板山です。

私は2001年に単組の執行委員となりました。2004年から専従者となり、2014年に執行委員長に就任し、今日に至ります。つまり執行部として組合活動に従事した期間は20年になります。本当に長い間務めてきたと思っています。小売業である東日本キヨスク株式会社に入社して、実業団として剣道部に所属し、商売をする、剣道で汗をかくということを目的に入社したのですが、これも巡り合わせなのでしょうが、労働組合に長く従事することになりました。

これは自分自身の選択ではありますが、本当に大きな選択をしてきたと思っています。

今日を迎えて過去を振り返って思うことは、諸先輩方、執行部、分会役員を担ってくれた方々、そして組合員のみなさまには本当にお世話になりました。この一言に尽きると言っても良いと思います。ですが、これだけでは寂しいのでもう少しだけお話ししたいと思います。

まずは、専従者になった時から執行委員長になるまでを振り返ってみると、当時はろくに仕事もできないのに生意気なことばかり言っていた気がします。ただ、諸先輩方は本当に器が大きく、どこをとっても敵わない、優秀な方に囲まれていたので、そのような方々の背中を見ながら、少しはまともな人間になれたのかどうかは正直わかりません。そのなかで、本当にバイタリティにあふれて、人の気持ちを理解し、寄り添える、素晴らしい先輩方がいずれ執行委員長になるものと思っておりましたが、これもどういった巡り合わせか、私が執行委員長を担うことになりました。誰かがやらなければならない、引き受けなければならないという組織環境がその時はあったと記憶しています。

執行委員長に就任してからの話をしますと、ちょっとやさそつでへこんだりどうこうなったりするほど人間ができていないと思っていたのですが、最

初の団体交渉を迎える一カ月前に、顔面マヒになりました。右半面が動かなくなったのです。結局、3日後に病院に行ったら、なんでもっと早く来ないんだと怒られましたが、その後、顔面マヒは治りました。当時は後遺症が残るといわれていましたが、いま、顔は曲がっておらず、後遺症は残りませんでした。また、会社の業績が芳しくないとき、苦しい時代もありました。常に選択と決断が求められる状況にありながらも、執行部がしっかりとついてきてくれたので、一糸乱れずという大げさかもしれませんが、一枚岩で活動することができました。辛いときもあったと思いますが、不満のひとつも言わずに活動してくれたことに感謝しています。本当に厳しいことも言いましたし、嫌なことも言ったので、文句のひとつも言いたかったのですが、しっかりとついてきてくれ、私は執行部に恵まれてきました。そのようななかで分会のみなさん、組合員のみなさんにも辛く、苦しい判断を伝えなければならぬこともありましたので、不安な思いをさせたこともあったでしょうし、納得のいかないことも多々あったのではないかと思います。それでも私たちを支えてくださったことに対して、本当に感謝しています。

最近になって、私の退任を知った方々から何が一番大変だったか、いつが一番苦しかったかとよく聞かれます。ただ、そのように聞かれても、何やいつなどといったことを答えられないのです。苦しい、辛いということはみなさんも同じようにあるでしょうし、どれか選べと言われてもなかなか選べませんでした。一方で、嬉しかったことや良かったことは数えきれないほどあります。

そのなかでも、嬉しかった出来事をひとつだけあげたいと思います。それは2018年の春季生活闘争でした。この年にベースアップ要求に対して有額回答がありました。当時会社の業績は回復傾向にはありましたが、後年度にわたり支給されていくベースアップの回答があったことは本当に忘れられません。2017年の春季生活闘争を覚えている方

もいると思いますが、会社の業績が非常に悪く、交渉もまとまらないなかで、過去最長となる期間で団体交渉をおこなってきました。執行部、分会、組合員のみなさんに多大なる不安と、ご迷惑をおかけしてしまいましたので、2018年にベースアップ回答があった時には、最初で最後の嬉し涙が出たのを覚えています。やっと執行部に胸を張って職場オルグに行かせてやれると思いましたが、やっと組合員のみなさまに良い報告ができると思いました。恰好つけたことを申していますが、これは本当に私のなかでインパクトの大きい記憶として残っています。まだまだ語り尽くせないことがありますが、心に残っているのは、楽しかったことや嬉しかったことで、本当に良かったと思っています。

みなさんとひざを交えて会話をし、時にはぶつかるともありましたが、本音を伝えていただいていると思いましたが、時には酒を飲んで語り合うこともあって、笑って泣いてまた笑って、幸せな組合活動であったと思います。ただ私はお酒は好きですが、決して強いわけではないため、ご迷惑をおかけしたこともあったと思います。その場に遭遇してしまった人には本当にお詫びを申し上げたいと思います。後に事の顛末を聞いて顔面から火が出るかと思ったこともあります。ただ、私の記憶に残らなくてもみなさんの記憶に残るのもまた一興と勝手ながら思っています。ただ一方で、できれば忘れたいと思っています。

ちょうどこの文章を書いているときに、いまから7年前、執行委員長に就任した年の定期大会で、みなさんに言ったことをふと思い出しました。7年前のことなので記憶があやふやかもしれませんが、「いろいろと経験してきて、恐れられたこともあるし、逃げたこともある。励まされて居場所があって、仲間がいて応援されて、目に見える力も、目に見えない力ももらえるだけもらったね。あとは、返すだけだ」と申し上げていました。これまでやれることをやれるだけやって精一杯務めてきたつもりではありますが、どうであったかはみなさんが判断していただければと思います。

そろそろ終わりにしますが、新執行部に最後のお願いとなります。現在では新型コロナの新規感染者数も減少しつつあり、緊急事態宣言も解除されていますが、大勢で集まることや、コロナ禍前のような活動をするに至るまでには、まだまだ時間がかかっていると思っています。ただ、職場を歩けない、集まれない、さまざまな話をみなさんの前でできないようになってくると、どうしても距離が遠くなってしまおうと思います。オンラインといっても、オルグに来てくれている人たちみんなとオンラインで繋が

るには、まだ設備や環境が追いついていないと思っています。したがって、組合員のみなさんとの距離が遠くならないようにぜひ分会役員の方たちと一緒に知恵を出してほしいと思います。私は、労働組合は組合員のための組織であること以外に意味がないと思っています。そのためにも、ぜひ尽力していただきたいと思ひます。大きなお世話だと思われるかも知れませんが、切なる願いとして伝えたいと思います。

組合員のみなさんへも伝えたいことがあります。執行委員長が変わって、新たな執行部となりましたが、彼ら、彼女らは、自分の言葉で、心で、しっかりと活動していくと思いますので、今後ともご理解、ご協力いただくとともに、しっかりと新執行部を支えていっていただきたいと思っています。これは分会のみなさんにもぜひお願いしたいと思います。また、分会執行委員会のなかでも私がそう言っていたと伝えていただければと思います。

今日まで退任する多くの方を見送ってきました。ようやく、見送られる側になったということで少しほっとしています。ただ、少し寂しい気もしますが、何が辛かったかといえば、見送ることが辛かったです。私は寂しがり屋なので、私より後に入って、私より先に出ていく方もいましたし、これまで一緒に活動してきて、同じ釜の飯を食った方たちが去っていく、それを見送る、そこに言葉をかける、非常に辛かったですし、寂しかったです。それがようやく見送られる側になったということなのです。

最後になりましたが、凡小な私が平凡ではない役割を担ってこられたのは、ひとえに執行部、分会のみなさま、諸先輩のみなさま、そして組合員のみなさまのおかげです。本当にお世話になりました。感謝してもきれない思いです。長きにわたり本当にありがとうございました。

JR東日本リテールネット労働組合
最後の執行委員長板山裕治



2009年
執行副委員長就任の頃



2011年
書記長就任の頃



2014年
執行委員長就任の頃



2021年の
板山前執行委員長

～板山前執行委員長退任のあいさつをタイムライン動画で配信します～

LINE公式アカウントでは退任のあいさつの動画を、LINEタイムラインで配信します。すでにJR-Cross労組のアカウントを登録されている方は、公式アカウントの一覧から、JR東日本クロスステーション労働組合を選択していただくことで、JR-Cross労組のタイムラインを見ることができず。(動画は5分弱のダイジェスト版のため、あいさつ全体については、このページのあいさつ文をご覧ください。動画のサイズは約50MBとなっています。)

なお、JR-Cross労組LINE公式アカウントにまだ登録されていない方は、右記のQRコードからJR-Cross労組をとだちに追加することで、ご覧いただけます。



7つのまちがいさがし

問題

上の絵と下の絵を比べると7カ所のまちがいがあります。どこでしょう。印刷のよごれやかすれ、スクリーントーンの濃淡はまちがいに入りません。

絵その1



きりとり

応募用紙

フォーシーズン No.118

絵その2



●絵その1 ●と比べてまちがっている所にマルをつけてください。

分会名 _____

氏名 _____

郵便番号 _____

住所 _____

●「フォーシーズン」に対する感想・要望等

オリジナル図書カードが当たる

このクイズの答えを応募用紙(コピーでも可)に記入し、郵便はがきに貼り付けて郵送してください。

正解者の方のなかから抽選で今回は20名の方に「オリジナル図書カード」を贈ります。是非、クイズに挑戦してゲットしてください。



- 応募方法** 応募用紙に、必要事項を記入のうえ、ハガキに貼り付けて、郵送して下さい。(FAXも可:03-6871-6617)
- あて先** 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-9-2 JR東日本クロスステーション労働組合
- 締め切り** 2022年1月31日(月)当日消印有効 ※クイズ応募の際の個人情報、当選賞品の発送以外の目的には利用しません。

No.117の答え



①灯台②灯台のある岬③ビーチボール④右端の人の水着⑤コップ⑥パラソル⑦左端の人の水着

No.117当選者のみなさん

抽選により、10名のみなさんが当選されました。おめでとうございます。

盛岡 分会	後藤 しょう子さん	水戸 分会	稲川 ゆきさん
高崎 分会	柳澤 美千代さん	大宮 分会	水野 和代さん
東京 分会	中村 純子さん	本社 分会	工藤 恭子さん
新宿 分会	伊藤 町子さん	八王子分会	増田 文恵さん
水戸 分会	野口 和恵さん	八王子分会	中田 ユキ江さん

読者の声

LINE登録迷っていましたが、登録するとどうなるの?の疑問が解消したので登録します!

水戸分会
稲川 ゆきさん

コロナ禍で厳しい会社状況の中、春季生活闘争等でのご尽力ありがとうございます。

大宮分会
水野 和代さん

クロスステーションになって、色々な事が変わり、すべてが手探りです。これからも社内の色々な事を取り上げていただき、一体感を感じられる誌面を作ってください!

本社分会
工藤 恭子さん

いつも楽しく読んでいます。これからも頑張ってください。

高崎分会
柳澤 美千代さん

伝言板

Jリテール労組からJR-Cross労組に名称が変わりました。

LINE公式アカウントのご登録、引き続きお待ちしております。

みなさんでつくる誌面です。ご意見・ご感想をお待ちしています。

編集のつぶやき

第35回定期大会が開催され、2021年度活動方針と新しい役員が決定しました。今年度は、新たに1名の執行委員が選出され、専従者は4名体制で1年間頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。また退任された、板山さん本当に長い間ありがとうございました。組合員のみなさまにおかれましてはぜひ、退任のあいさつをご視聴いただければ幸いです。

Four Seasons

季刊118 2021.12.AUTUMN

JR東日本クロスステーション労働組合 TEL050-3644-2396 ■発行人/平野 智也 ■編集人/中島 周一 頒価400円(組合員は組合費を含む)

CONTENTS

執行委員長 あいさつ	表紙裏	板山前執行委員長 退任のあいさつ	10
特集I「分会探訪 ～東京分会～」	1	7つのまちがいさがし	12
特集II「第35回定期大会レポート」	6	読者の声・伝言板・編集のつぶやき・CONTENTS	13

2021年12月の タロット占星術

牡羊座

積極的なアクションを起こせば、幸運をつかむことができる時期でしょう。また、社交的になれる時でもあるので、新たな友人ができることも! 趣味やプライベートをオープンにして話のネタにしてみてください!

3月21日～4月19日生まれ

蟹座

理想が高まる時期です。いまの日常に不満がなくても、もっと充実させたいという気持ちから焦ってしまい、よくない結果になることも。本当に自分に必要なか、少し時間をかけて考えてみましょう。

6月22日～7月22日生まれ

天秤座

信頼している人たちと励まし合い、支え合いながらともに成長していく予感に満ちて、今後のことが楽しみになりそうな時です。みんなで心を合わせてとりくむことを意識してみてください。

9月23日～10月23日生まれ

山羊座

人と力を合わせることで、物事を実現できそうな時期です。親しい人との間で一緒にとりくむ計画が出てくるかも! ライフワークでも、プライベートな喜びのためであっても、実現へ意味を持っている気配。

12月22日～1月19日生まれ

牡牛座

自分が満足できることをおこなうといい時。起こっている出来事や周りの人の言葉を前向きに、穏やかに受け止めることができます。空を見上げるくらいの余裕を持って! ラッキーアイテムは観葉植物。

4月20日～5月20日生まれ

獅子座

あなたを見込んでの仕事があったり、助けを求められたりするかも。いずれにしても、普段どおりより少し努力して打ち込めば、十分すぎるほど期待にこたえることができるはず。ラッキーアイテムはロープ。

7月23日～8月22日生まれ

蠍座

好奇心が旺盛になる時期。何かに関心を持って追うと、さらに面白いことを発見し、そこから進んでいくと、さらに役立つ情報や知識が。その時にパツとしなくても、あとで役立つそうです。

10月24日～11月22日生まれ

水瓶座

大事な用件や人から頼まれたことは、焦らず慎重にこなすように心がけましょう。プレッシャーのかかる事柄もあるかもしれませんが、きちんととりくめば、きつとうまくいきます。責任ある行動が求められます。

1月20日～2月18日生まれ

双子座

物事に特にこだわらず、何があっても「まあ、いいか」と受け流すことで平和に過ごせる時期です。そのうち不安を覚えたことにも、自然と問題なく感じるようになるでしょう。ラッキーアイテムは焼き鳥。

5月21日～6月21日生まれ

乙女座

新たなステージに引き上げられるきっかけにもなる出来事が起きるかも。これまでの姿勢や行動を見ていた人によって、あなたにスポットライトが当てられるでしょう。ラッキーアイテムは肉まんビザまん。

8月23日～9月22日生まれ

射手座

ためらっていたことに挑戦する絶好のタイミング。これまでは「準備が整ってないから」「何かが足りない気が」と、行動を起こせなかったかもしれません。実際にやってみたら、予想以上にいい展開になりそう。

11月23日～12月21日生まれ

魚座

ほしいと思っていたものが偶然手に入ったり、楽しいことがいくつもありそうな時です。全体的にとても好調で、目に見えない力が働いています。周囲の人にもおすそ分けをするような気持ちで、親切を!

2月19日～3月20日生まれ